

DVD



「ゆとり運転」の すすめ「イライラ」の連鎖から 「ゆとり」の連鎖へ

【DVD】全1巻 71,500円(税抜 65,000円)／約15分／字幕選択式

車を運転していて、「今日はなぜか事故が多い…」「周りの車がみんなイライラしてる…」そう感じたことはないでしょうか？それは、たった一台のマナーの悪い運転に起因していることがあります。運転は人を表します。感情がむき出しになった「イライラ運転」は、誰が見ても気持ちの良いものではありません。そして周囲にとっても大変危険です。「イライラ運転」を連鎖させないために、ドライバーには、心と時間に余裕を持ち、感情をコントロールした「ゆとり運転」が今、求められています。



【主な内容】////////////////////////////////////

■ ゆとり運転とは？

- 車の流れを無視して、ただゆっくり走ることではありません。急加速や急ブレーキ、急ハンドルなどの無駄な動きをしない。／冷静で常にマナーを守る。／適切な車間距離をとって交通の円滑な流れを乱さない運転

■ イライラ運転がもたらすもの

- 酷い運転マナーの例
「合流でも自分の前には入れない」／「窓からゴミやタバコを捨てる」／「強引な車線変更をする」／「車の流れを無視した低速走行」／「左折の直前に右に膨らむなどの、あおりハンドルをする」など
- 運転中に感じる感情ストレス
- 「ゆとり運転」と「イライラ運転」到着時間の差はあるのか？

■ 感情をコントロールするには

- 自分に言い聞かせる言葉を用意しておく
「家族が見たらどう思うか。恥ずかしい言動はできない」／「時間が経てばイライラした自分に後悔するだけ」／「相手の車に悪気はなかったのかもしれない」／「挑発に乗ったらこちらの負け」／「よくあること、いちいち気にしていたら切りがない」

- 最初の6秒間を我慢する
- その場から離れて距離をとる
- 深呼吸をする

■ ゆとり運転がもたらす変化

- さまざまな周囲への気遣いができるようになる
「車の流れに乗って運転する」／「合流は1台ずつ」／「速い車には道を譲る」／「対向車が右折しようとしていたら」／「自転車・歩行者を追い抜く場合」

■ まとめ

- 「イライラ」の連鎖から「ゆとり」の連鎖へ
- 「ゆとり運転」の重要性について



【協力】吉村俊哉（一般社団法人 日本交通科学学会 理事
日本交通心理学会認定 主任交通心理士）
【制作協力】有限会社 斉藤プロダクション

●お申し込み・お問い合わせは

有限 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】<http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】info@hakuei-shoji.jp

